

## 故郷を想う



6月29日、第31回錦江町関東大根占・田代会」が水月ホテル鷗外荘にて盛大に開催されました。

大根占・田代会となって2年目の今年は若い世代も多く参加し例年になく盛り上がりました。

参加者たちは思い出話などに花を咲かせ、また歌や踊りの余興などもあり時間を忘れて楽しいひとときを過ごしました。

また、物産品の販売も好評を博していました。



みんなで仲良くパチリ♪



すいかはどこだ~!?

## 三世代交流

7月20日、神川上近隣福祉ネットワークでは、公民館前のあずまや周辺に七夕飾りを設置し、児童・保護者・ネットワーク会員52名が参加し、それぞれ将来の夢や願い事等を書いた短冊を飾り付けました。

この日は、すいか割りなども行い三世代で楽しみながら願い事が天に届くようにお祈りしました。

最後に宮川正幸さんが夏休み期間中に子どもたちが事件・事故・犯罪等に巻き込まれないように注意を呼びかけ、楽しい時間に幕を閉じました。

この七夕飾りは8月13日まで飾る予定です。

## 七夕に願いを込めて



大根占幼稚園、田代幼稚園・川原保育園の園児たちが、それぞれ一生懸命作った七夕飾りを役場に届けてくれました。

これは、毎年行っているもので、中央公民館前と田代庁舎を華やかに彩ってくれています。

七夕飾りは、園児たちがそれぞれ短冊に夢などの願いを込めて一生懸命作ったのが伝わってくる作品ですので、役場へお寄りの際は、是非ごらんください。

## クラシックの調べ



7月26日、田代地区の花瀬観光農園でクラシックコンサートが開かれました。

これは、ブドウ農園の開園式に併せて行われたもので、クラシックを聴かせて育てたブドウがたわわに実る園内に生演奏の優雅な音色が響き渡りました。

また、当日は田代地区の園児たちが録入れも行い、甘いブドウに舌鼓を打っていました。

## 牛のネイルアート!?



菖蒲諒一さん（左）、原口勉さん

7月2日、第23回鹿児島県牛削蹄競技大会が曾於中央家畜市場で開催されました。

県内各地から選抜された30名が出場し、本町からは2名が肝属地区代表として大会に挑みました。

牛の削蹄（爪切り）は、生産牛の繁殖能力、肥育牛の増体及び肉質向上を図る上で、最も重要視されています。

「本大会での九州大会出場は逃したが、経験豊富な技能者が多く出場される中で、若いながら技術面においては大いに評価できる。肝属地区では大変頼もしい若手が育成されている。」との講評をいただき、肝属地区削蹄師会長の今熊俊郎さんも笑みを浮かべていました。